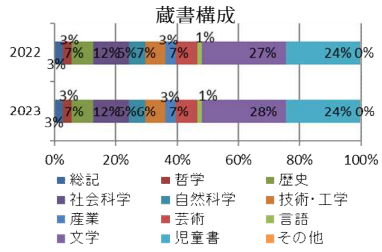
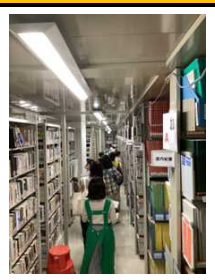
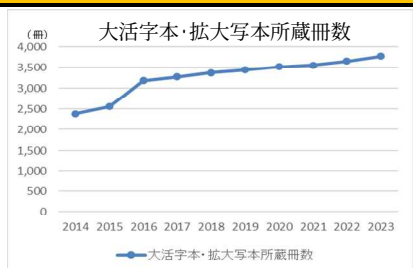
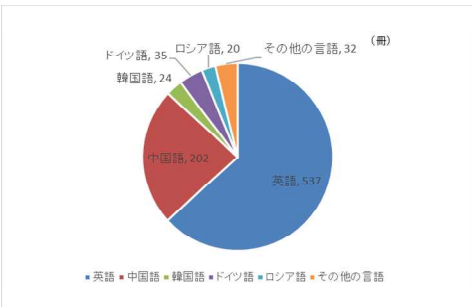
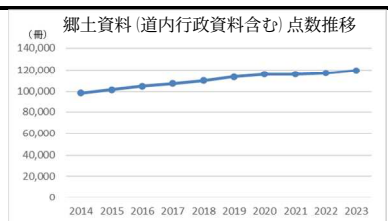
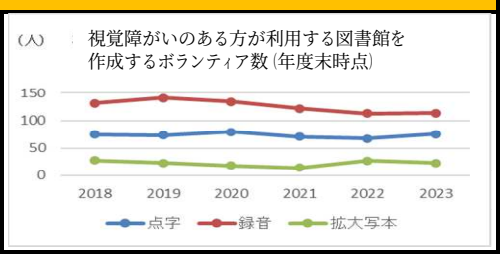
さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和5年度（2023年度））

	№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
基本方針１　市民の読書環境の充実と情報活用の支援						
◆取組の方向性◆　(1)　市民の誰もが文字・活字文化に親しむ基盤の整備や読書を楽しむ機会の充実を図る						
①文字・活字文化に親しむ基盤の整備						
	1	図書館サービス係	**■効果的・効率的な資料収集**	寄贈図書を有効活用しながら購入資料を選定するとともに、検討を行ってきた資料の複本・保存・更新の在り方に基づき、引き続き中央図書館、地区図書館、区民・地区センター図書室等、札幌市の図書施設全体での効果的・効率的な資料収集に努めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和3年度に策定された「札幌市図書館資料選定基準」「札幌市えほん図書館資料選定基準」「札幌市図書・情報館資料選定基準」「札幌市図書館資料収集要綱」「札幌市図書館資料選定会議要綱」に基づき資料収集を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き制定された基準に沿った資料収集を進めるとともに、寄贈図書の有効活用により、限られた財源の中でのタイトル数確保を図る。	蔵書構成 
			達成度	A		
	2	地域支援係	**■再利用図書の無償譲渡**	図書館及び図書室で役割を終えた本を学校図書館や児童会館、幼稚園等の各種団体で再利用するために、無償譲渡を行うなど、図書館と団体との連携を図り、再利用図書の有効活用に努めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○各種団体（学校図書館や児童会館、幼稚園、福祉関連施設など）に対して中央図書館及び各地区図書館で実施した。 ・総計　譲渡対象冊数：20,903冊 児童関連施設、福祉施設等への譲渡冊数：5,275冊　譲渡率25.2% このほか、刑務所への譲渡（7,636冊）を含めると譲渡冊数12,911冊　譲渡率61.8%となった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○参加団体からも好評を得ており、資源を無駄にしない取組としても意義があるため、今後も継続して実施する。 ○えほん図書館や図書・情報館の図書についても再利用を図るための調整を行い、さらなる有効活用を目指す。	再利用図書の無償譲渡実施状況（全館分） 年度 / 2019 / 2020 / 2021 / 2022 / 2023 譲渡対象冊数（冊） / 15,953 / 18,527 / 18,932 / 23,797 / 20,903 譲渡先数 / 124 / 139 / 151 / 163 / 216 譲渡冊数（冊） / 8,987 / 11,671 / 10,128 / 13,762 / 12,911 譲渡率（%） / 56.3 / 63.0 / 53.5 / 57.8 / 61.8
			達成度	A		
	3	地域支援係	**■図書資源ネットワークの活用**	市民からの寄贈本を学校等で再利用する「さっぽろ本の再活用パートナーシップ事業」の利用促進を図り、寄贈図書の有効活用に努めます。また、インターネット予約システムを活用した学校向け団体貸出によって、子どもや教員へ図書館の蔵書提供を図っていきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○「さっぽろ本の再活用パートナーシップ事業」については、「札幌市図書再活用ネットワークセンター」へ、計10,533冊を提供した。 ○学校向け団体貸出については、59校に計4,087冊を貸し出した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○寄贈図書の有効活用や図書館利用促進のため、今後も継続して実施する。 ○読書活動の環境づくりのため、学校向け団体貸出について継続的に周知を図る。	寄贈本の「さっぽろ本の再活用パートナーシップ事業」への提供数（全館分） 年度 / 2019 / 2020 / 2021 / 2022 / 2023 提供冊数（冊） / 2,012 / 約3,300 / 約9,600 / 9,947 / 10,533
			達成度	A		
②市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実						
	4-①	図書館サービス係	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○展示実施状況 ・通常展示　14回（「植物学と牧野富太郎」「図書館員も語りたい」「大人の科学」「おいしそう」他） ・連携展示　9回（消防局、児童相談所、感染症総合対策課、建設局、国際部　他） ・ミニ展示　31回（「バスケットボールワールドカップ沖縄」「フィンランド」「鏡花忌」「ハイジの日」「緑の本」「夏を食べる」「追悼～伊集院静・山田太一」他） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○書庫の本が利用者の目に触れる機会を増やすため、テーマ展示に積極的に活用し、新旧取り揃えて魅力的な展示となるよう心掛ける。また、様々な本に出会えるよう、利用者の関心をひく展示の取り組みを実施する。	 ●テーマ別の図書展示
			達成度	A		
	4-②	地域支援係	**■テーマ別の図書展示の充実**	時事的な話題や季節の行事、社会の動きなどを考慮しながら、幅広い分野にわたるテーマを設定し、関連する図書の展示や情報提供、ブックリストの配布を行うことにより、本棚の本を眺めるだけでは得られない新たな本との出会いの場を提供していきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○こどもの森の展示を計35回行った。 ・「SDGｓ」をテーマにした展示を行い、併せてブックリストを配布した。 ・ハロウィンやクリスマスなどの季節の行事や小学生の自由研究など実施時期を考慮し、展示を行った。 ○袋の中にどんな本が入っているか分からない状態で貸出をする「本のおたのしみ袋」を季節ごとに年4回実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き幅広いテーマの設定や展示やブックリストの配布を行い、新たな本との出会いの場を提供する。 ○庁内他部局に対する図書館活用の意向調査を実施し、連携展示等の庁内連携を継続する。	 ●絵本の展示（クリスマス）
			達成度	A		
	5	図書館サービス係	**■日本語を母語としない方への対応の強化**	日本語を母語としない方でもわかりやすい表現で書かれた資料の収集や、翻訳アプリを活用した接客等、日本語の理解が十分でない方への読書支援を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○図書館の利用方法についての英語版を札幌国際プラザの協力を得ながら作成中である。 ○日本語の理解が十分でない方に対して、翻訳アプリなどを利用して対応した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○利用方法について、中国語など他言語についても作成する。	
			達成度	B		
③読書や図書館に触れる機会の提供						
	6	地域支援係	**■図書館の利用普及・連携事業の充実**	文化人や専門家などによる講演会など、普及事業に取り組んでいきます。また、積極的に他の施設や企業などとの連携を図り、市民へ多様な情報を提供します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○児童向け行事：日本ハムファイターズ読書推進全道キャンペーン（北海道主催）への参加協力、NPO法人とのチャイルド・ライツに関しての連携展示を実施した。 ○児童・一般向け行事：カルチャーナイト2023へ参加した。 ○一般向け行事：文字・活字文化の日記念講演会、美術への誘いを実施した。 ○市立中学校へCISEネットワーク「調べる学習支援トランクキット」の貸出を行った。（41件） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○サイエンス・フォーラムinさっぽろについては、令和5年度は実施していなかったが令和6年5月に開催予定。 ○その他の講演会についても、図書館での実施意義を念頭に置きながら、他の施設や企業、市民団体との連携を積極的に行い、市民がさまざまな情報を得られる場を提供する。	 ●文字･活字文化の日記念講演会 ●カルチャーナイト2023
			達成度	A		
	7-①	図書館サービス係	**■読書や図書館の実務に触れる体験型イベントの実施【新規】**	図書館についてより理解を深めてもらうため、展示のテーマ決めや選書など、通常図書館職員が行っている業務について利用者自身に行ってもらい、実際に展示するなど、実務やバックヤード等を体験する形のイベントを実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○図書館に関心を持っていただけるよう、Instagramで図書館業務や館内の展示・イベントなどの紹介を継続的に行った。投稿数は80回。 ○館内の各係が連携して、大人も楽しめる企画（バックヤード見学・生まれた日の新聞を見てみよう・本のお楽しみ袋　など）を実施したところ、家族で参加していただくなど好評を得た。７月に開催したカルチャーナイトの参加者は98名。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○Instagramでの情報発信を継続しつつ、大人も参加できる体験型イベントを企画する。	 ●カルチャーナイト2023
			達成度	A		
	7-②	地域支援係	**■読書や図書館の実務に触れる体験型イベントの実施【新規】**	図書館についてより理解を深めてもらうため、展示のテーマ決めや選書など、通常図書館職員が行っている業務について利用者自身に行ってもらい、実際に展示するなど、実務やバックヤード等を体験する形のイベントを実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○司書の仕事を体験する児童行事「一日司書体験」（定員6名）を2回開催し、多数の応募があった。 ○学校教育部で実施した「特色ある図書館活用取組発表」（No.46参照）の発表校のうち2校を対象として、中央図書館の蔵書の展示を行ってもらう機会を設けた。展示のテーマ決めから選書、ブックリストの作成まで行い、うち1校は実際に図書館で展示作業を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○いずれも好評であったため、児童行事「一日司書体験」（年2回）や「特色ある図書館活用取組発表」の発表校による展示を継続して実施する。	 ●中学校図書局による展示
			達成度	A		

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和5年度（2023年度））

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
④新たな読書機会の創出　重点					
8	地域支援係	**■電子書籍サービスの推進**	障がいや育児、仕事など様々な理由で来館が困難な方に対する図書館サービスをより充実させるため、他部局と連携して広報を行うなど電子図書館の利用を促進します。また、GIGA端末が整備された小中学生に対する電子図書館の利用を促進する取組を検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○電子図書館のPRチラシを作成し、地区図書館だけでなく他部局や他施設5か所にも配架してもらい、連携して広報を行った。 ○令和4年度末まで行った、電子図書館のIDとパスワードをモデル研究校の小中学校6校の小中学生に配布し、実際に朝読書等で利用してもらう取組について業務委託を行い、利用状況やアンケートの結果分析を行った。 ○小中学生向けに電子書籍の読み放題パックを購入し、予約待ちせずに同時に何人でも読めるコンテンツを増やすことで、小中学生に対する電子図書館の利用促進を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○電子図書館のPRチラシを引き続き配布するほか、効果的なPR方法について検討する。 ○令和5年度に行った分析結果を踏まえて、図書館としての方向性を検討する。	
		達成度	A		
9	企画担当係	**■貸出・返却拠点設置の検討** **【新規】**	介護・育児等、多様な事情により来館時間の確保が困難な方など貸出（受取）・返却の利便性を図るため、新たな図書館サービスポイントの配置について検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○札幌市の図書館の将来の在り方についての調査研究を行い、全47施設で図書サービスを行っていることは、他都市と比較しても既に十分な図書館網を持っていることを確認した。新たなサービスポイントを配置することより、地域のニーズを拾い、多様な事情を持つ利用者に向けた施設整備、運営手法についての検討を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○図書館DXに関する調査研究において、貸出や返却における市民の利便性向上について調査研究を実施予定。	
		達成度	B		
10	図書館サービス係・地域支援係	**■他施設へのアウトリーチに関する調査・研究** **【新規】**	学校や施設と連携し、これまで図書館サービスが及ばなかった市民に対しサービスを広げていくための調査/研究をします。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○環境広場ほっかいどう2023に出展し、図書館を利用していない方に対してもブックリストや利用案内、読書ノートの配布などを行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○今後も学校や施設と連携し、本の展示やブックリスト、利用案内の配布を行うなど図書館を利用する機会が少ない施設や市民に対し図書館サービスを広げていくための取組を行う。	 ●環境広場ほっかいどう2023
		達成度	A		
◆取組の方向性◆　(2)　来館が難しい方や障がいのある方の読書環境の充実を図る					
⑤特別な支援を要する方へのサービスの充実					
11	図書館サービス係	**■高齢者・障がいのある方向けの資料の充実と利用環境の整備**	高齢者や障がいのある方へのサービスとして、大活字本や拡大写本などの収集、拡大読書器の設置、郵送貸出などサービスの充実と、情報提供の促進を図ります。また、障がいのある様々な年代の方への望ましい対応について継続的に検討していきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○大活字本・拡大写本所蔵数　3,768冊 ○超大型絵本　164冊 ○郵送貸出登録者　合計131人（高齢者34人、障がい者94人、障がい者（児童）3人） ○貸出件数　890件 ○貸出資料数　合計5,306点（図書4,688冊、雑誌554冊、視聴覚64点） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○郵送貸出サービスについては、引き続き円滑なサービス提供を目指す。 ○電子書籍は、文字の拡大や読み上げ機能もあることから、障がいのある方への更なる利用促進を図る。	
		達成度	A		
⑥視覚での認識が困難な方への支援					
12	図書館サービス係	**■視聴覚障がい者情報センターとの情報の共有と発信**	利用される方の障がいの状態に応じた適切なご案内ができるよう、情報を共有し、様々な情報発信を行っていきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○必要に応じて視聴覚障がい者情報センターの職員へ障がい者対応関係の研修案内等の情報提供を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き視聴覚障がい者情報センターと連携し、今まで以上に必要な方に必要な情報が届くよう更なるPR方法を検討する。	
		達成度	B		
13	保健福祉局障がい保健福祉部	**■サピエ図書館の登録者増加に向けた取組** **【新規】**	サピエ図書館に関する周知を行うほか、サピエ図書館に対応したICT機器の操作について相談に応じるなど、視覚障がい者の方がサピエ図書館を活用できるような取組を実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○視聴覚障がい者情報センターの中途失明者社会適応訓練事業において、日常生活を送るうえで必要とされる訓練とともに、各種相談に応じており、当事者からスマートフォン、タブレットの機器操作に関する相談が多くあった。当センターでは、当事者の障がいの程度に合わせて個別に丁寧に操作説明を実施した。(点字図書館の利用を希望する者には、機器操作を含めた説明も実施した。) ○サピエ図書館のパンフレットを当センターと中央図書館で配架し、周知を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、視聴覚障がい者情報センターの中途失明者社会適応訓練事業において、相談当事者の障がいの程度に合わせて、個別に丁寧に説明を実施していく。 ○サピエ図書館のパンフレットを当センターと中央図書館で配架し、周知を図っていく。	 ●視聴覚障がい者情報センター
		達成度	A		
◆取組の方向性◆　(3)　市民による情報の収集や活用を支援する					
⑦市民の情報収集や活用の支援					
14-①	調査相談係	**■課題解決に役立つ棚づくり**	暮らしに身近な課題をテーマ別に選んだ特設展示「暮らし応援棚」をより使いやすくするなど、役立つ棚づくりを目指します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○「暮らし応援棚情報コーナー」において、「がんを正しく知る」「あきらめるにはまだ早い」「メンタルヘルスと依存症」「高齢者と家族のあれこれ」「税金の本　知っておきたい暮らしのお金」の年5回テーマを入れ替え、関連する新聞記事やパンフレットなどを配架し、暮らしに役立つ情報提供に努めた。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○中央図書館では1階にも同じような分類の図書が配架されていることから、小テーマの見直しを行い、限られた予算の中で効果的な選書を行うなど、差別化を図ることを検討していく。 ○「暮らし応援棚情報コーナー」は、より最新の情報を提供できるよう入れ替え頻度を高めるよう努める。	 ●暮らし応援棚情報コーナー
		達成度	A		
14-②	図書・情報館	**■課題解決に役立つ棚づくり**	仕事や暮らしに関する情報について、入門書から専門書まで取りそろえ、都心に集う人々の課題解決に繋がるような、わかりやすいテーマ別配架を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○館内の298棚のすべてにおいて、テーマ別配架を実施している。令和5年度は開館から5年を迎えたことから市況や世相等などの外的与件に合わせて抜本的に全棚のリニューアル検討を行った。結果、改善が必要と判断した棚（123棚）においてテーマの新規作成、及び再編集等を実施した。 ○棚のテーマ別配架と合わせて、旬のトピックスにも即応できるよう棚内のミニ展示「ハコニワ」を展開した。（36企画） ○開館以来、館内のテーマ別棚を7つに分類し、図書情報専門員によるチーム制を敷いている。人事異動でメンバー交代があっても、積み重ねた知見を継承できる体制の構築がなされており、テーマ別配架の質を継続的に維持できる体制を構築している。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○環境の変化等に応じ、テーマ別配架の内容は、継続的に適宜見直しを実施する。 ○旬を反映した棚内ミニ展示「ハコニワ」を展開する。（40企画） ○庁内各部局との連携を強化し、各部局での重点施策等に関する啓発機能を確立する。 ○選書、及びテーマ別配架の質を維持、向上するためのチーム制を基礎として組織体制を適宜検討する。	 ●開館から5年を迎えた
		達成度	A		

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和5年度（2023年度））

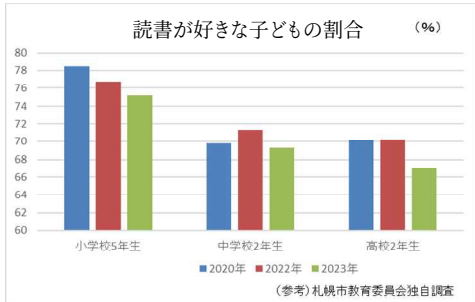
№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
15-①	調査相談係	**■医療・保健分野など特定分野の情報発信機能の強化【新規】** 達成度	医療・保健など特定の分野に関する各関係機関と連携し、情報収集と積極的な情報発信に努めます。 B	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○国立がん研究センターがん対策研究所と連携し、がんに関するパンフレット等を継続配架し、がんの啓発に努めた。また、「暮らし応援棚情報コーナー」において、がんをテーマにした展示を実施した。 ○国立がん研究センターが主催する講演会「図書館でのよりよい医療情報提供のあり方を考える」に職員が参加し、市民の課題解決に役立つ図書館のあり方を学んだ。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き国立がん研究センター等と連携し、パンフレット等の情報収集や展示等を行う。	●暮らし応援棚情報コーナー ●がん啓発パンフレット
15-②	図書・情報館	**■医療・保健分野など特定分野の情報発信機能の強化【新規】** 達成度	医療・保健など特定の分野に関する各関係機関と連携し、情報収集と積極的な情報発信に努めます。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○セミナー「もしもあなたが…～がんを知らないとジャッジもチョイスもできない～」（後援対がん協会参加者数75名　オンライン視聴数131回）、及び関連特設展示を実施した。 ○国立がん研究センター発行「がん情報ギフト」を引き続き所蔵し、情報提供を実施した。 ○令和6年度の企画実施に向けて医療、保健分野の関係部局等と調整を実施した。 ○外部団体等との連携企画の実施事例の創出及び実施にあたっての枠組みの構築が課題となった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○さっぽろウェルネスプロジェクト啓発にかかる連携セミナー及び特設展示を実施予定。（年度内２回） ○包括支援センターとの連携セミナー及び特設展示を実施予定。（年度内１回） ○連携企画の実施にあたっての枠組みの構築を行う。	 ●後援対がん協会セミナー ●がん特設展示
⑧読書を通じた多文化理解の促進					
16-①	地域支援係・調査相談係	**■外国語の絵本・児童書の収集及び多文化理解の促進** 達成度	外国語資料の充実のほか、国際部所属の国際交流員とも連携して外国の文化や考え方の理解促進を図ります。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○洋書絵本所蔵数（全館）3,176冊、洋書児童書（全館）2,374冊 ○国際交流員による「せかいの絵本おはなし会　英語編」（34人参加）、「せかいの絵本おはなし会　中国語編」（13人参加）を実施した。 ○トルコと韓国の留学生を講師にした「留学生文化紹介セミナー2023」を実施した。（令和5年10月21日開催。41人参加。札幌留学生交流センターと共催。） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○今後も継続的に外国語資料の充実を図り、外国語絵本による児童向け読み聞かせ又は展示等により、多文化理解の促進を図る。 ○札幌留学生交流センターとの共催で「留学生文化紹介セミナー2024]を秋ごろに開催予定。	 ●国際交流員による せかいの絵本おはなし会
16-②	えほん図書館	**■外国語の絵本・児童書の収集及び多文化理解の促進** 達成度	外国語資料の充実のほか、国際部所属の国際交流員とも連携して外国の文化や考え方の理解促進を図ります。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○外国語の絵本は、英語絵本を中心に主な絵本各賞の受賞作品や札幌市の姉妹都市の言語である英語、中国語、韓国語、ドイツ語、ロシア語等の850冊（令和5年度末現在）を収集・提供している。（蔵書冊数内訳：英語537冊、ドイツ語35冊、韓国語24冊、ロシア語20冊、中国語202冊、その他の言語32冊。令和5年度は、購入と寄贈により外国語絵本21冊を受入した。（全て英語）） ○登録ボランティア団体による英語絵本をテーマとしたおはなし会を開催した。（5回、35人参加） ○行事（しろっぴーキッズシアターミニ）において札幌国際短編映画祭ファミリー＆チルドレン部門出品作品の上映とおはなし会を実施した。（午前2回　午後2回　計4回、84組　保護者117人　子ども105人　計222人参加） ○海外（メキシコ）をテーマとした館内装飾を実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き絵本各賞の受賞作品やロングセラー等を参考にしながら、来館者のニーズに応えることができるよう情報収集し、未就学児向けの英語絵本等の選択的収集に努めていく。 ○登録ボランティア団体が英語絵本をテーマとしておはなし会等の活動を行っていることから、引き続き活動の場所を提供していく。 ○海外をテーマとした館内装飾や展示の実施を検討する。	えほん図書館内における言語別絵本所蔵数（日本語を除く） 
17	調査相談係	**■郷土資料、歴史的資料の収集・保存・活用** 達成度	公文書館等の関係施設と連携し、郷土資料・歴史的資料や地域の資料を収集・保存します。また、収集した郷土資料等を活用した所蔵資料展示や関係セミナーなどを実施します。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○郷土資料・歴史的資料や地域資料の収集について、関係機関等と連携し積極的に情報収集を行い、遺漏がないよう努めた。 ○収集した郷土資料の活用として、中央図書館所蔵資料特別展「北海道とマンガのミライ」を開催。マンガの歴史がわかる資料や当館で所蔵する北海道が舞台のマンガ等を展示するほか、札幌市まちづくり政策局プロジェクト担当部プロジェクト担当課と連携し、北海道ゆかりのマンガ家の紹介や大和和紀さん・山岸凉子さんの複製原画の展示等を行った。 ○展示に併せて、星槎道都大学美術学部デザイン学科専任講師の竹内美帆氏による講演会「マンガのミライ　北海道のミライ」を開催した。 ○公文書館の資料と業務を学ぶ職員向け研修を実施し、連携を深めた。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○郷土資料・歴史的資料、地域資料を積極的に収集に努めていくとともに、収集した所蔵資料等を活用した所蔵資料展示や関係セミナーなどを実施する。	 ●星槎道都大学講師 竹内美帆氏による講演会 「マンガのミライ北海道のミライ」
◆取組の方向性◆　(4)　読書を支える多様な活動を支援する					
⑨読書活動の推進に取り組む人との連携					
18	保健福祉局障がい保健福祉部	**■視覚障がいのある方が利用する図書を製作するボランティアの育成【新規】** 達成度	点訳・音訳・拡大写本ボランティアの養成講座を実施し、視覚障がい者のある方が利用する図書の製作数を増加させます。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○点訳ボランティア養成講習会を実施した。 ・令和4年9月1日～令和5年12月14日(全58回)　終了後、ボランティア加入14名 ○録音図書音訳・校正ボランティア養成講習会を実施した。 ・令和5年5月26日～令和5年11月24日(全24回)　終了後、ボランティア加入11名(音訳7名、校正4名) 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○点訳ボランティア養成講習会を実施する。 ・令和6年8月29日～令和7年10月23日(全55回)　開催予定	
19	保健福祉局総務部	**■読み聞かせボランティアの研修** 達成度	札幌市ボランティア活動センターでは、読み聞かせボランティアの育成・支援の一環として「子どもへの読み聞かせボランティア研修」を行っており、今後もボランティアの資質向上や新たなボランティアの養成に努めます。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センターにおいて、「絵本の読み聞かせボランティア養成講座」を開催した。 ・全2回（各回とも全１日課程、定員21名） ①令和5年5月26日　受講者数　15名 ②令和5年9月20日　受講者数　17名 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度も引き続き講座を実施し、ボランティアの資質向上及び新たなボランティアの養成に努めていく。 ・実施予定回数　全2回　①令和6年5月21日　②令和6年9月19日（各回とも全１日課程、定員30名）	
⑩読書を支援する人同士のつながりの醸成					
20-①	地域支援係	**■ボランティア連携の支援の検討【新規】** 達成度	読み聞かせボランティア・個人ボランティア向けに情報共有を呼びかけ、各ボランティアの読み聞かせや、様々な取組の共有化を図るほか、ボランティア同士での相互連携を図っていく機会づくりを検討します。 B	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○中央図書館で活動している児童向けボランティア団体に対し、ボランティア団体同士の情報共有の場を設けることについて、意見を伺った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○読み聞かせボランティア団体を対象に情報共有の場を設ける交流会を6月に開催し、ボランティア同士での相互連携を図っていくための機会づくりを行う。	

	№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
	20-②	えほん図書館	**■ボランティア連携の支援の検討【新規】**	読み聞かせボランティア・個人ボランティア向けに情報共有を呼びかけ、各ボランティアの読み聞かせや、様々な取組の共有化を図るほか、ボランティア同士での相互連携を図っていく機会づくりを検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○えほん図書館に登録しているボランティア団体に対し、おはなし会等の行事の開催場所を提供しており、各団体の行事実施予定については、毎月「えほんとしょかんだより」に掲載して登録ボランティア団体及び個人ボランティア「えほん図書館サポーター」宛てに送付して情報共有を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和5年度の取組を継続する。 ○ボランティア同士の情報共有や相互連携等についての意向を聴取するためアンケートを実施する。	
			達成度	B		

基本方針２　子どもの読書環境の充実と読書活動の支援

◆取組の方向性◆　⑴　あらゆる機会・場所で子どもが読書に親しむ環境をつくる

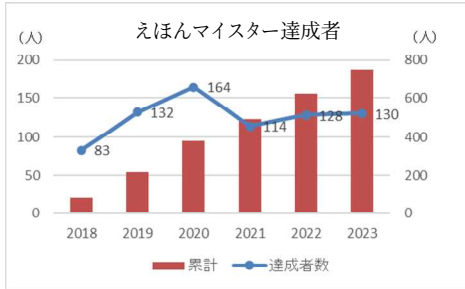
⑪子どもが身近な地域で読書に親しむ環境の充実

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
21	子ども未来局子ども育成部	**■児童会館における読書活動の促進**	児童会館の本の貸出やボランティア・児童会館職員などによる読み聞かせを行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○ボランティアや児童会館職員による読み聞かせ活動を実施し、子どもたちの読書への関心を高めることに努めた。また、子どもたちの読書活動の環境を整えることを目的に、利用者の意見を参考にして図書の購入を進めた。 ・ボランティアによる実施事業　1,903回　参加人数　45,761人　ボランティア延べ人数　2,727人 ・児童会館主催による実施事業　17,960回　参加人数　276,773人 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○ボランティアや児童会館職員、児童による読み聞かせを継続する。また、読書活動により親しみを持ってもらえるよう、積極的に子ども同士の読み聞かせの機会を設けるとともに、図書の充実を図るなど環境整備についても計画的に取り組む。	 ●ボランティア･児童会館職員による読み聞かせ
		達成度	A		
22	生涯学習部	**■開放図書館運営による読書活動の促進**	開放図書館において、地域ボランティアによる蔵書整理・展示装飾などの環境整備や、子どもを中心とした読み聞かせなどの行事を企画・実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○新規実施校を含む122校の開放図書館で、開放司書を始めとする3,704名のボランティアが活動し、図書の貸出・返却等の基本業務や、蔵書展示・館内装飾、簡易的なレファレンスサービスなどを実施した。 ○学校ごとに工夫し、読み聞かせや工作会、周年記念イベントなどの行事を計2,464回実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、地域のボランティアが簡易的なレファレンスサービス等を含む基本業務を行うほか、児童向けの読み聞かせを中心とした行事を実施する。	●学校図書館地域開放事業(札幌市公式ホームページ) https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/renke/tosho/kgaiyo.html
		達成度	A		
23	学校教育部	**■札幌市の児童生徒の実態に関する基礎調査**	児童や生徒の状況に関する各種調査の結果より、子どもの読書に関する実態の把握に努めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和5年度に基礎調査を実施し、子どもの読書に関する実態把握に努めるとともに、令和2年度との比較を行う予定であったが、「札幌市の児童生徒の実態に関する基礎調査」は令和5年度以降実施しないことに決定した。そのため、今後「全国学力・学習状況調査報告書」をもとに、実態（学校図書館・学校図書室や公共図書館の利用、読書量に関するものなど）を把握していく。 ○全国学力・学習状況調査報告書【令和5年度児童生徒質問紙結果(札幌市)】 ・質問20…学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）の1日当たりの読書量 （①2時間以上、②1時間以上、2時間より少ない、③30分以上1時間より少ない　に回答した割合の合計） ⇒［小6］39.6%　［中2］29.0% ・質問21…学校図書館・学校図書室や地域の図書館を利用する頻度 （①週に4回以上、②週に1～3回程度、③月に1～3回程度　に回答した割合の合計） ⇒［小6］28.7%　［中2］13.4% ・質問24…読書は好きか （①当てはまる、②どちらかといえば、当てはまる　に回答した割合の合計） ⇒［小6］74.9%　［中2］70.6% ○札幌市教育委員会の独自調査として、小中学校に対し「札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）に基づくアンケート」、高等学校に対し「「札幌市教育振興基本計画」における成果指標の現状値把握に係る調査」を実施し、「読書が好きな子どもの割合」を把握した。 ・読書は好きである （当てはまる、どちらかと言えば当てはまる　に回答した割合の合計） ⇒［小5］75.2%　［中2］69.3%　［高2］67.1% 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度は、「全国学力・学習状況調査報告書」をもとに、子どもの読書に関する実態把握に努めるとともに、令和5年度の結果と比較する。	
		達成度	―		

⑫学校図書館の読書環境の充実

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
24	生涯学習部	**■学校図書館の図書整備の推進**	学校図書館図書標準の達成に努めるとともに、必要な図書を更新していけるよう、必要な予算確保に努めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○各学校へ図書予算を配分した。蔵書調査結果を各学校に提示し、学校図書館図書標準を踏まえた計画的な図書の整備を行うよう周知した。 ○令和5年度の各学校の蔵書数は現在調査中。 ○令和4年度の図書整備率（蔵書数／学校図書館図書標準）は、小学校全体で136.1%、中学校全体で109.7%となっている。 ○令和4年度の各学校の図書標準達成率（図書整備率100%以上の学校数／学校数）は、小学校で89.3%、中学校で86.9%となっている。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き学校図書館図書標準の達成に努めるとともに、必要な図書を更新していけるよう、必要な予算確保に努める。	●学校図書館図書標準（文部科学省公式ホームページ） https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/hourei/cont_001/016.htm ※公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準を定めたもの
		達成度	B		
25	生涯学習部	**■寄託図書の充実**	小・中学校全体の共用図書である寄託図書について、今後も子どもが読書や調べもの学習等で十分活用できるよう、蔵書の充実を図ります。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○事務局会議（6回）、運営委員会（2回）を実施した。 ○新規寄託図書を整備した。 ・小学校　794冊　中学校　905冊 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○運営委員会、事務局会議を開催する。 ○新規図書購入により寄託図書を充実させる。	
		達成度	A		
26	学校教育部	**■学校図書館利活用事例の共有**	学校図書館の活用に関するリーフレット等の発行や、児童生徒による取組発表を通して、これからの学校図書館のあり方や利活用の事例等を発信し、各学校における学校図書館の機能の充実を図ります。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○学校図書館活用リーフレットを学校図書館運営に係る研修等で活用し、学習における学校図書館の一層の利活用を促進し、学校図書館の機能の充実を図った。 ○「特色ある図書館活用取組発表会」において、市内中学校5校（篠路中・栄町中・白石中・発寒中・西野中）の図書委員会(図書局会)による取組事例を札幌市公式ホームページ等で発信し、学校図書館の活用と読書活動等の促進を図るとともに、各学校の取組を市民に向けて紹介した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○学校図書館活用リーフレットを活用し、学習における学校図書館の一層の利活用を促進し、学校図書館の機能の充実を図る。 ○「特色ある図書館活用取組発表会」において、市内中学校の図書委員会(図書局会)取組事例を札幌市公式ホームページ等で発信することで、学校図書館の活用と読書活動等の促進を図るとともに、各学校の取組を市民に向けて発信する場とする。	 ●学校図書館活用リーフレットの活用
		達成度	A		
27	学校教育部	**■学校司書の配置**	学校図書館の機能を強化して生徒の読書への興味や関心を向上させ、読書活動や学習活動を促進します。また、司書教諭をはじめとする教員と学校司書が連携して学校図書館を活用した学習を行い、その取組内容を共有していきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○夜間中学校を除く市内中学校95校と義務教育学校（後期課程）１校に学校司書を配置した。 ○学校司書配置校において、学校図書館の三つの機能の内、特に「学習センター」機能や「情報センター」機能の充実を図るため、レファレンス機能の向上や、学習における学校図書館及び図書資料の活用を促進した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○夜間中学校を除く市内中学校95校と義務教育学校（後期課程）１校に引続き学校司書を配置し、小学校への配置に向けて検討を行う。 ○学校図書館の機能の充実、学校司書、教員、学校の連携強化により、教科等での学校図書館の活用の機会を引き続き増やし、学習における学校図書館活用を一層進める。	
		達成度	A		

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
28	学校教育部	**■学校図書館ボランティアの派遣**	学校図書館の利用が一層促進されるように、司書の資格や子どもに関わる活動経験を有する学校図書館ボランティアを派遣し、貸出業務や環境整備、子どもの主体的、意欲的な読書活動や学習活動を支援します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○開放図書館が設置されていない小学校72校に学校図書館ボランティアを177名派遣した。 ○学校図書館ボランティアが派遣された小学校においては、書架整理、環境整備、図書修理、読み聞かせ等の取組を行い、読書活動の充実を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、開放図書館が設置されていない小学校に学校図書館ボランティアを派遣するとともに、学校図書館ボランティアの取組内容に係る研修の機会を設ける等、子どもの読書活動の充実を図る。	
達成度			A		
⑬子どもが利用する施設の読書環境の充実					
29	子ども未来局子育て支援部	**■子育てサロンや保育所開放における読書活動**	子育てサロンや保育所開放で、親子を対象とした読み聞かせや、保護者を対象とした絵本に関する講座を実施します。また、子育てサロンや保育所開放、こそだてインフォメーションの絵本の整備を進めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○子育てサロンや保育所開放において、職員や子育てボランティアによる読み聞かせを実施した。（3,233回、29,123人） ○子育てサロンや保育所開放において、親子が手に取り絵本にふれやすい環境作りを行った。 ○各区保育・子育て支援センターや区健康・子ども課で実施の子育て講座において、絵本や読み聞かせに関する内容の講座を実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○子育てサロンや保育所開放において、親子への読み聞かせを引き続き実施する。 ○区保育・子育て支援センター子育てサロン、こそだてインフォメーション、保育所等の絵本の整備を行う。	
達成度			A		
30	子ども未来局子育て支援部	**■おすすめ絵本の紹介や貸出の実施**	絵本に対する興味や関心を高め、より多くの絵本に親しむきっかけづくりとなるよう、子育て支援センター等で、おすすめ絵本を展示するなどの取組を実施します。また、家庭での読み聞かせを通して親子のふれ合いを深められるよう、絵本の貸出を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○各区保育・子育て支援センター子育てサロンにおいて季節に合わせた絵本やおすすめ絵本を展示、紹介した。 ○各区保育・子育て支援センター、こそだてインフォメーションにおいて絵本の貸出を実施した。（6,984回） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○各区保育・子育て支援センター、各区こそだてインフォメーション、保育所等においておすすめ絵本の展示や紹介を行い、家庭での読み聞かせにつながるよう情報提供を行う。	
達成度			A		
31-①	子ども未来局子育て支援部	**■絵本の読み聞かせの実施**	乳幼児が絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像する楽しさを味わうことができるよう、教員、保育士、ボランティアによる読み聞かせを行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○各区保育・子育て支援センター子育てサロンにおいて、利用親子を対象に職員やボランティアによる読み聞かせを実施した。（ 3,233回、29,123人） ○各区保育・子育て支援センター保育係、保育所において園児に向けて日常的に読み聞かせを実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○子育てサロンなどにおいて、子育てボランティアが読み聞かせを行う機会を作る。 ○日常的に様々な機会を通して、職員による読み聞かせを実施する。	
達成度			A		
31-②	学校教育部	**■絵本の読み聞かせの実施**	乳幼児が絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像する楽しさを味わうことができるよう、教員、保育士、ボランティアによる読み聞かせを行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○幼児の興味や関心、教師の願いをもとに様々な絵本を選定して読み聞かせにを行うことにより、イメージを豊かにし、幼児の遊びが広がった。また、保護者等ボランティアの読み聞かせにより、園全体の共通体験として物語の世界に浸る楽しさを味わい、日常の生活に潤いを得ることができた。それらの経験を通して自ら絵本に親しむ姿につながっている。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○幼児が様々な絵本に親しみ、興味や関心を広げていくように日常的な読み聞かせを継続する。 ○保護者や外部ボランティアの読み聞かせの機会を生かし、読み手との触れ合いや、より多彩な読み聞かせを楽しめるようにする。	 ●ボランティアによる絵本の読み聞かせ
達成度			A		
32	子ども未来局子育て支援部	**■絵本基金「子ども未来文庫」事業**	企業や団体、市民の皆様からの絵本の寄贈を募り、絵本基金「子ども未来文庫」の絵本として子育て支援総合センター、各区保育・子育て支援センター、市立保育所、各区こそだてインフォメーションなどにおいて子どもが絵本とふれあう機会を広げていきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○複数の企業より前年度に引き続き寄贈の申し込みがあり、札幌市所管の子育て支援施設、札幌市立保育所等で絵本の充実を図ることができた。 ・令和4年度寄贈絵本　18件　　998冊 ・令和5年度寄贈絵本　14件　1,065冊 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○ホームページやさっぽろCSRインフォメーション等の広報を活用し、周知する。	
達成度			A		
⑭親子で利用できる図書館や居場所としての図書館の研究					
33	えほん図書館	**■乳幼児・保護者向け行事の実施**	乳幼児が図書館を利用するきっかけとなる機会や親子で絵本に親しむ場を提供するため、子どもの発達段階に応じたおはなし会やワークショップ等の行事を実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○年齢別おはなし会を実施した。 ・0歳児向け（毎週木曜）　　47回開催　616人参加 ・1～2歳児向け（毎週火曜）　49回開催　652人参加 ・3歳以上向け（毎月第4土曜）　12回開催　340人参加 ○えほんとわらべうたの会を実施した。　2回開催　58人参加 ○ガラスにお絵かきワークショップを実施した。　2回開催　36人参加 ○ぬいぐるみおとまり会を実施した。　2回開催　54人参加 ※クリスマスしかけ絵本ワークショップ1回を計画していたが講師の都合により中止となった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○年齢別おはなし会を実施する。　通年開催 ○絵本とわらべうたの会を実施する。　2回 ○ガラスにお絵かきワークショップを実施する。　2回 ○クリスマスワークショップを実施する。　1回 ○ぬいぐるみおとまり会を実施する。　2回	 ●年齢別おはなし会（3歳以上向け） ●ガラスにお絵かきワークショップ
達成度			A		
34-①	地域支援係	**■「親子で利用したい図書館」の研究【新規】**	子どもと図書館へ行きたいと思っても「騒がしくして他の人に迷惑をかけるかも？」と躊躇する子育て世代に対して子どもと一緒に楽しめるおしゃべりタイムなど「親子で利用したい図書館」の調査研究を進めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○中央図書館に0～3歳向けの絵本と育児書を同じスペースに配架したコーナー「PAPA MAMA BOOKS」を新たにオープンし、親子で利用しやすい環境を整備した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○「PAPA MAMA BOOKS」の図書や環境の充実を図り、利用状況等を検証しながら親子で利用したい図書館づくりを進める。	
達成度			A		
34-②	企画担当係	**■「親子で利用したい図書館」の研究【新規】**	子どもと図書館へ行きたいと思っても「騒がしくして他の人に迷惑をかけるかも？」と躊躇する子育て世代に対して子どもと一緒に楽しめるおしゃべりタイムなど「親子で利用したい図書館」の調査研究を進めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○札幌市の図書館の将来の在り方についての調査研究の中で、禁止事項（会話や飲食）を無くして気軽に立ち寄れる施設となるための機能配置（ゾーニングモデル）を考えることや、図書館が保健センター・子育て支援センター等と連携し、地域住民と行政情報をつなぐ場所になることを将来像とし、「親子で利用したい図書館」を目指した様々な検討を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き「親子で利用したい図書館」に関する情報収集を行う。	
達成度			A		

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
◆取組の方向性◆　⑵　市民が子どもの読書活動推進の意識を共有する					
⑮読書に関する保護者への啓発					
35-①	地域支援係	■家庭読書の普及・啓発 達成度	乳幼児期から家庭で読書を楽しむ機会を増やす取組として、小学校入学前までに絵本を1,000冊読むことに挑戦するプログラム「めざせ！えほんマイスター」を実施します。また、子ども読書の日などに合わせて、読み聞かせや展示、映画会などの行事を行うとともに、読書の日の周知及び読書活動の啓発に努めます。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○子ども読書の日（4月23日）前後及びこどもの読書週間（4月23日～5月12日）にあわせて、「おはなしの花だん」（4月15日～5月21日）を企画し、中央図書館、地区図書館、えほん図書館でおはなし会や特別展示などの行事を行った。 ※「めざせ！えほんマイスター」はえほん図書館で実施。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度こどもの読書週間特別行事「おはなしの花だん」を各館で実施し、家庭読書の普及・啓発を目指す。	 ●おはなしの花だん
35-②	えほん図書館	■家庭読書の普及・啓発 達成度	乳幼児期から家庭で読書を楽しむ機会を増やす取組として、小学校入学前までに絵本を1,000冊読むことに挑戦するプログラム「めざせ！えほんマイスター」を実施します。また、子ども読書の日などに合わせて、読み聞かせや展示、映画会などの行事を行うとともに、読書の日の周知及び読書活動の啓発に努めます。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○「めざせ！えほんマイスター」を継続実施した。 ・R5年度新規登録者　487人（累計3,721人） ・R5年度千冊達成者　130人（累計751人） ○新規登録を促すため、子ども読書の日である4月23日を含む4月22日から5月23日まで新規登録キャンペーンを実施した。期間中の新規登録者は91人で、平常時よりも増加した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○「めざせ！えほんマイスター」を継続して実施する。R6年度も子ども読書の日である4月23日を含む4月20日から5月21日まで新規登録キャンペーンを実施予定。	
36	学校教育部	■保護者に向けた読書に関する情報発信 達成度	幼児が絵本や物語などに親しみ、読み手と心を通わせる楽しさを味わうことができるように、保護者に対して幼児期の読書に関する情報発信や保護者自身が読み聞かせを体験する講座を市立幼稚園で行います。 B	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○在園児や修了児の保護者が、人形劇や大型絵本の読み聞かせを実施した。 ○懇談会やお便り、掲示物などで、絵本に関わる保育の様子や読み聞かせの良さなどを保護者に伝えた。 ○気軽に絵本を借りられる環境を整えたり、月刊絵本を毎月配付したりするなど、親子で絵本に親しむ機会をつくった。 ○読書活動の取組を整理した「おっほんシート」を作成してホームページに掲載し、読書に関わる子どもの育ちや環境設定について情報発信を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○幼児が絵本や物語、図鑑などに親しみ、読書活動のよさや、読み手と心を通わせる楽しさなどを味わうことができるように、市立幼稚園で保護者に向けた幼児期の読書に関する情報発信を実施する。	
37	地域支援係	■保護者のための読み聞かせ講座 達成度	乳幼児・小学生の保護者を対象に、図書情報専門員が絵本読み聞かせの基本に関する講座を開催することで、保護者が読み聞かせの重要性を学ぶ場を提供します。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○フリーアナウンサー・絵本ナビゲーター（岸春江氏）を講師に迎え、「市民向け絵本読み聞かせ講座」を行った。（参加者16名） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○実施したアンケートの結果が好評であったため、令和6年度も市民に向けた読み聞かせに関する講座を冬に実施予定。	 ●一般市民向け絵本読み聞かせ講座
⑯子どもが読書に関心を持てる働きかけ　重点					
38-①	地域支援係	■読書習慣を身に付けるきっかけづくり 達成度	進路探究の講話を踏まえ、図書館資料を活用して作品を制作する「小中学生向けキャリア教育事業」や、就学前の子どもとその保護者を対象に、本の楽しさを体験しながら、自然と本に親しむ「図書館デビュー」のイベントなど、進んで読書習慣を身に付けるきっかけづくりに取り組んでいきます。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○小中学校3校で進路探究の講話を行う「小中学生向けキャリア教育事業」を実施した。 ○プロのデザイナー（岡田善敬氏）を講師に迎え、小学生向けのイベント「ブックデザインワークショップ」を開催した。 ○100冊読むごとに「読書ノート」を提示することで、称号入り缶バッジ等がもらえる「めざせ！こども館長」の取組を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○これまでの実績を踏まえたうえで、新たな取組やレベルアップをオンラインの活用も含めて行い、さらに効果ある事業となるように検討して実施する。 ○「読書ノート」「めざせ！子ども館長」を継続して実施する。	 ●ブックデザインワークショップ ●読書ノート めざせ！こども館長
38-②	えほん図書館	■読書習慣を身に付けるきっかけづくり 達成度	進路探究の講話を踏まえ、図書館資料を活用して作品を制作する「小中学生向けキャリア教育事業」や、就学前の子どもとその保護者を対象に、本の楽しさを体験しながら、自然と本に親しむ「図書館デビュー」のイベントなど、進んで読書習慣を身に付けるきっかけづくりに取り組んでいきま A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○「図書館デビュー」を通年開催した。新型コロナウィルスの5類移行に伴い、定員を昨年度の45人から90人に増やした。 ・5～7月（午前）及び9～3月（午前・午後）の計17回開催　参加者　合計958人。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○「図書館デビュー」を年間20回（5～7月及び9～3月の午前・午後）開催予定。	 ●図書館デビュー
39	地域支援係	■子ども向け図書館情報の発信 達成度	図書館ホームページ（キッズページ、ティーンズページ）による情報発信により、読んで楽しく、学習や生活に役立つページづくりに取り組みます。 A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○図書館ホームページにて情報発信を行った。 ・キッズページで児童向け行事について案内 ・ティーンズページで新たに中高生向けのブックリストの公開 ○令和4年度から中央図書館インスタグラムで、展示や行事を紹介した。 ○毎月発行する「こどもの森だより」で、行事や展示、おすすめ本などを紹介した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○これまでの取組に加えて、中央図書館員インスタグラムを活用するなど中高生向けの情報発信を積極的に行う。	 ●さっぽろ市の図書館キッズページ
40	地域支援係	■子ども向け行事の実施 達成度	おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書への興味関心を高めます。 S	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○下記のとおり子供向け行事を実施した ・小学校低学年を対象とした映画会（計1回　計17人参加） ・小学1、2年生を対象としたぬいぐるみのおとまり会（計2回　計19人参加） ・小学3～6年生を対象とした一日司書体験（計2回　12人参加） ・国際交流員を招いて小学生を対象としたせかいの絵本おはなし会（計2回　計47人参加） ・季節ごとに本のおたのしみ袋（計4回） ・春のビンゴまつり（令和5年4月から6月に開催　計481人参加） ・おすすめの本のジャンルが分かる「よむくじ」（令和6年1月に開催　計349人参加） ・クリスマス限定ガチャガチャ（令和5年12月に開催　計219人参加） ・図書館魔女のステキな贈り物（令和5年10月に開催　計50人参加） ・おすすめ本について紹介するPOPを作成してもらうPOPコンテスト（計596人参加） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○各行事が好評であったため、令和6年度も下記の子ども向け行事を実施する予定。 ・小学1、2年生を対象としたぬいぐるみのおとまり会（2回） ・小学3～6年生を対象とした一日司書体験（2回） ・小学生を対象としたせかいの絵本おはなし会（1回） ・本のおたのしみ袋（2回） ・よむくじ（1回） ・POPコンテスト（1回）	 ●ぬいぐるみのおとまり会

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
41-①	地域支援係	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○乳幼児の読書のきっかけづくりとして、季節の行事やその他乳幼児が興味を持つようなテーマでの展示を行った。 ○袋の中にどんな本が入っているか分からない状態で貸出をする「本のおたのしみ袋」を季節ごとに年4回実施した。0～2歳向け、3～5歳向けなどの袋も用意し、読書のきっかけづくりを行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和5年度（2023年度）の取組を継続する。展示は7回、「本のおたのしみ袋」は2回を予定している。おたのしみ袋は回数を減らす分、袋数を増やし、多くの利用者に借りてもらえるよう工夫する。	 ●本のおたのしみ袋
	達成度	A			
41-②	えほん図書館	**■乳幼児向け図書の展示やブックリストの充実**	乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書への関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○特設展示コーナーにて、子どもが興味を持ちそうな「おしごと」、「写真絵本」、「ことばあそび」等、季節の行事の「たなばた」、「ハロウィン」、「クリスマス」等をテーマに展示を行った。当初計画されていた17回に加え、ぞうの赤ちゃん誕生にちなんだ展示やその他臨時の展示を含め、計20回実施した。 ○年齢別・テーマ別ブックリストを主に貸出券登録時に配布するほか、札幌市電子図書館で公開した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和5年度（2023年度）の取組を継続する。特設展示は19回を予定している。	 ●特設展示 ●ブックリスト
	達成度	A			
42	地域支援係	**■小中高生向けのブックリストの情報提供**	小学生向けに読んでほしい本のリスト化、中高生向けには、北海道にゆかりのある作家や映画の原作本など関心の高い本を積極的に展示するなど、積極的な情報提供により読書のきっかけづくりに取り組みます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○小学生向けに、令和2年3月から低学年、中学年、高学年の3種類のブックリストを公式ホームページに掲載している。 ○公式ホームページのティーンズページに、中高生向けのテーマ別ブックリストを掲載した。 ○イベントや児童展示に連動して、SDGｓをテーマにしたブックリストの配布を行った。 ○中高生に関心の高いと思われる「原作本」や「部活」などをテーマに展示を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和5年度までの取組を今後も継続して実施する。 ○公式ホームページ掲載中の小中高校生向けブックリストについて、適宜内容の更新を行う。	 ●ホームページ掲載おすすめ本リスト
	達成度	A			

◆取組の方向性◆　(3)　発達段階ごとに効果的な読書支援に取り組む

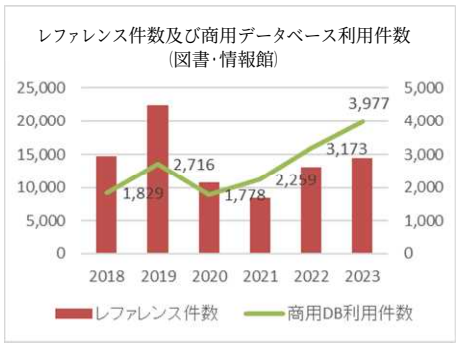
⑰幼少期に読書に親しめる環境の充実

43	子ども未来局子育て支援部	**■絵本とふれあう機会の充実（さっぽろ親子絵本ふれあい事業）**	親子が心ふれ合うきっかけをつくるため、乳幼児健診時に絵本を配布し、家庭での読み聞かせに関する情報を提供します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○4か月児健康診査の際に、さっぽろ親子絵本ふれあい事業として絵本を１冊配布した。 ○子どもと保護者のふれあいの機会になるよう、チラシの配布やさっぽろ子育て情報サイトでの動画の配信等を実施した。 ・令和4年度　11,320冊 ・令和5年度　10,161冊 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○現状維持により実施する。	
	達成度	A			
44	えほん図書館	**■幼稚園・保育所などの団体利用**	えほん図書館において、幼稚園や保育所などの園児を団体で受け入れ、読み聞かせや、資料閲覧等の読書活動に関するサービスを提供します。また、来館できない幼稚園や保育所などへ図書館職員が出向く訪問おはなし会も実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○延べ16回の団体利用（館内利用）があり、内7回はおはなし会付きプログラムを実施した。新型コロナの5類移行に伴い、定員の制限（半数の15人）を撤廃して30人定員に戻して実施した。 ○訪問おはなし会の再開に向けて具体的実施体制等について検討したが年度中の再開には至らなかった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○館内閲覧及びおはなし会付きプログラムを継続するとともに、訪問おはなし会の再開を目指す。	 ●団体利用の読み聞かせ
	達成度	B			
45-①	地域支援係	**■絵本・児童書の充実**	子どもの読書環境の充実に向けて、絵本・児童書の蔵書数の維持と増加に取り組みます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○絵本受入れ冊数（全館）　7,573冊 ○児童書受入れ冊数（全館）　8,846冊 ○児童書（絵本を含む）の蔵書数（全館）　647,663冊(前年度比 ▲4,781冊) 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○子どもの読書環境の充実に向けて、絵本・児童書の蔵書数の維持と増加に取り組む。	
	達成度	B			
45-②	えほん図書館	**■絵本・児童書の充実**	子どもの読書環境の充実に向けて、絵本・児童書の蔵書数の維持と増加に取り組みます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和5年度は、以下のとおり資料を追加・更新し、蔵書冊数は約29,000冊となった。 ・絵本等購入約800冊　寄贈等約300冊　紙芝居購入36冊 ○開館時より、絵本の魅力を伝える工夫として、以下の取組を行っている。 ・子どもの目線に合わせ低書架に統一 ・表紙が見える陳列 ・人気のあるテーマを別置で展示 ・子どもに身近なテーマや季節等の絵本を紹介する展示を定期的に入れ替えながら紹介（令和5年度：「ハロウィンの絵本展」「ことばあそびの絵本展」「おしごとのえほん展」等） ・年齢別、テーマ別ブックリストを配布 ○当館の施設規模を考慮すると、これ以上の書架の増設は困難であること、また、当館の対象年齢が乳幼児のため、図書の劣化の進行が速いことから、今後は買替えによる図書の更新を進めていく必要がある。なお、当館の蔵書が比較的きれいな状態であることから、未就学児が直接手に触れることについても安心できると来館者が支持している状況も見受けられた。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○上記の状況から、買替え等を考慮しながら、複本調整や新刊の選択的収集を行っていく。 ○引き続き館内の特設展示コーナーやジャケット架で絵本を紹介していくとともに、ブックリストを活用し、来館者への情報提供に努めていく。	 ●ジャケット架
	達成度	A			

⑱学齢期に読書に親しめる環境の充実

46	学校教育部	**■読書に親しむ機会の充実**	各学校における始業前や教科の時間を使った一斉読書を実施するとともに、休み時間や放課後の時間を活用した読み聞かせやブックトーク、新刊本の紹介など、子どもの読書意欲の向上を図る機会を促進します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○朝の一斉読書の実施率は小学校97.0%、中学校97.9%と、100%に達することができなかったものの、学校図書館の蔵書の充実はもとより、読書ウイークの実施や学校司書の配置等、本に親しむ機会の充実が図られた。 ○小学校においてはボランティア等、中学校においては図書委員会(局会)や学校司書による読み聞かせの実施、図書紹介等を行い、読書意欲の向上を図った。また、「特色ある図書館活用取組発表」において、読書活動に係る取組を実施し、札幌市公式ホームページ等において成果を発信・啓発を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度も令和5年度同様に取り組む。	 ●中学校の図書局における取組事例の発信
	達成度	B			
47	地域支援係	**■小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援**	小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○小学校6校、中学校1校、特別支援学校1校の総合学習等での施設見学の受け入れを行い、合計276人の児童生徒が来館した。 ○絵本専門士の方を講師に迎え市内中学校の学校司書を対象とした「学校司書向け研修」を実施した。対面形式のほか当日出席できない方を対象に動画配信も行った。 ○図書館職員向けに実施した「児童サービス研修」について、市内中学校の学校司書や司書教諭等も受講できるよう動画配信を行った。 ○学校図書館運営に関する相談窓口として中央図書館のメールアドレスを中学校に周知した。併せて、学校司書から寄せられた質問に対しQ&Aを作成し配布した。 ○小中学生向けおすすめ英語の絵本リストを札幌市のとしょかんキッズページ内に掲載した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○小中学生の施設見学・職場体験等の受け入れ及び学校司書向けの研修を今後も継続して実施する。 ○中学校向けに、学校図書館運営に関する相談窓口として中央図書館のメールアドレスの周知と学校司書向けQ&Aを配布を行う。	 ●小学校の施設見学
	達成度	A			

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
⑲特別な支援を要する子どもの読書環境の充実					
48	図書館サービス係	**■障がいのある子どもたちへの対応の充実**	視覚障がい者情報センターなどの連携をより促進するとともに、障がいのある子供も楽しめる点字絵本や大活字本、布の絵本、デジタル絵本など、多様な障がいに対応した本の収集に努めます。障がいのある子供が図書館を利用しやすいように、様々なサービスのありかたについて検討を進めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○NPO法人自然教育促進会主催の障がい児のための体験活動「子どもエコたんけん隊」の受け入れを行った。（館内で実施） ○北海道視覚支援学校の来館はなかった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○学校を含めた関係各所と連携し、障がいのある子どもが図書館を利用しやすいよう様々なサービスを検討していく。	
		達成度	B		
◆取組の方向性◆　(4)　子どもの興味や関心に応じた活動を支援して物事を探究する姿勢を養う					
⑳子どもの読書を支える人への支援					
49	学校教育部	**■司書教諭に対する研修の充実**	札幌市では、子どもの読書活動や学習活動を支えるため、司書教諭や学校司書、開放司書、開放ボランティア、幼稚園教諭、保育士等への研修の実施など、人材育成や職員の資質向上を支援し、読み聞かせ等の実践的能力の向上や、学校図書館運営の充実にもつなげていきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○学校における司書教諭の役割や学校図書館運営に関し、令和5年度（2023年度）新たに司書教諭となった方及び学校司書等に対し、「令和5年度札幌市司書教諭等研修」を6月に実施した。学校図書館の運営・活用等に関する事前動画研修及び、講師による図書館づくりについての講話及びワークショップ、施設見学を行うことで、司書教諭等が適切に図書館運営ができるよう取り組んだ。 ○他校の司書教諭や学校司書との実践交流を通して、自校の図書館運営に活用できる工夫について共有することができた。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度（2024年度）新たに司書教諭となった方及び学校司書等に対し、「令和6年度札幌市司書教諭等研修」を6月に実施予定。講師による、学校図書館の役割や運営・活用に関する講話や、図書・情報館の視察等を通して、学校図書運営について考え交流する取組などを実施予定。 ○学校図書館の運営・活用に関するテーマに応じた協議・演習を実施する等、実践的な研修を継続していく。	
		達成度	A		
50-①	子ども未来局子育て支援部	**■幼稚園教諭や保育士等に対する研修の充実**	絵本の意義や選び方、読み聞かせなどについて、幼稚園教諭や保育士等に対する研修を行い、能力の向上を図ります。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和5年度は絵本をテーマにした職員研修はなし。 ○各施設において、絵本や読み聞かせについての資質向上の機会を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度（2024年度）の保育施設向け研修会の中で絵本をテーマにした職員研修の予定はないが、各施設において、絵本や読み聞かせについての資質向上の機会を充実させていく。	
		達成度	A		
50-②	学校教育部	**■幼稚園教諭や保育士等に対する研修の充実**	絵本の意義や選び方、読み聞かせなどについて、幼稚園教諭や保育士等に対する研修を行い、能力の向上を図ります。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○研究実践園教諭が申込のあった市内幼児教育施設等に訪問し、園内研修に協力する「訪問研修」の中で、幼児が絵本に親しみ、お話の世界に浸ったり、再現したりして遊ぶ中でどのような育ちや経験につながったのか等の実践例を取り上げた。幼児が主体的に絵本に触れることができる環境の構成について学ぶ機会となった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度（2024年度）は、幼児教育センター研修の中で絵本をテーマにした職員研修の予定はないが、各施設において絵本の意義や選び方、読み聞かせについての資質向上の機会を充実するため、「訪問研修」の機会等を活用し、研究実践園の実践を発信する。	 ●研究実践園教諭による訪問研修
		達成度	A		
51	地域支援係	**■学校司書や学校開放図書館ボランティアに対する研修の充実**	学校司書（中学校）、学校図書館ボランティア（小学校）に向けた研修を行い、学校図書館の充実を図ります。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○絵本専門士の方を講師に迎え市内中学校の学校司書を対象とした「学校司書向け研修」を実施した。対面形式のほか当日出席できない方を対象に動画配信も行った。 ○生涯学習部が主催する学校図書館地域開放事業開放司書向け研修会に専門員を講師として派遣した。 ○図書館職員向けに実施した「児童サービス研修」について、市内中学校の学校司書や司書教諭等も受講できるよう動画配信を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○今後も学校教育部と調整を図りながら、学校司書向けの研修を実施し、学校図書館の充実を支援する。 ○学校図書館及び開放図書館には経験の浅い方からベテランの方まで様々な方がいるため、できるだけ多くの方が対象になる内容で研修の実施を検討する。	 ●学校司書向け研修
		達成度	A		
㉑子どもの読書推進に向けた関係団体との連携					
52	学校教育部	**■学校と研究機関等との連携**	民間教育研究団体をはじめ、小中学校の教諭や民間企業インストラクター等を講師として、学校における司書教諭の役割や学校図書館の運営・活用に関する実践的な研修を実施するとともに、札幌市における取組の実際について研修し、実践的能力の向上を図ります。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○札幌市教育センターが主催する、全教職員を対象とした専門研修において、子どもが読書に親しむ取組や、学校図書館の役割と活用などを学ぶオンデマンド研修を実施した。小中学校の教諭を講師とした司書教諭及び教職員向けの研修講座を実施することで、学校図書館の円滑な運営が図られた。 ○民間企業インストラクターを講師として、新学校図書管理用ソフトウェア（LibMax)の導入時研修を行い、基本的操作等を共有した。※令和5年度より5か年計画で市内の全小中学校に対して研修を実施する。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○全教職員を対象とした専門研修において、子どもの読書活動の充実や、学校図書館利用・管理運用に関わる司書教諭および教職員向けのオンデマンド研修講座を実施予定。 ○民間企業インストラクターを講師として、司書教諭および教職員向けの新たな学校図書管理用ソフトウェア（LibMax)の導入時研修を実施予定。	
		達成度	A		
53-①	地域支援係	**■図書館と研究機関・他の図書館との連携**	幅広い分野で子どもの読書活動を進めるため、研究機関や児童書専門の図書館などと協力して事業を実施するなど、連携を推進していきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○札幌市周辺地域にある教育施設が加入しているCISEネットワークが作製した「調べる学習支援トランクキット」の貸出を市立中学校に行った。（41件） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○「調べる学習支援トランクキット」の貸出は人気のある取組のため継続する。 ○大学や研究機関の講師を招いて講演を行う「サイエンス・フォーラムinさっぽろ」を実施する。	 ●調べる学習支援トランクキット
		達成度	A		
53-②	えほん図書館	**■図書館と研究機関・他の図書館との連携**	幅広い分野で子どもの読書活動を進めるため、研究機関や児童書専門の図書館などと協力して事業を実施するなど、連携を推進していきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○ふきのとう文庫制作の布絵本を所蔵し、同文庫の刊行物「ふきのとう文庫だより」を配架して活動を紹介した。布絵本は令和4年度より館内閲覧を再開している。同文庫とは布絵本の取扱の相談を含め必要に応じ情報交換を行うこととしている。 ○絵本専門図書館であるという特徴から、他の自治体や図書館及び関係者による視察等を受け入れる機会が多く、情報交換を行っている。（計10件） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○ふきのとう文庫との情報交換及び同文庫の情報発信を継続していく。また、他の図書館等による視察等を受け入れ、情報交換を行っていく。	 ●布絵本
		達成度	B		
54	えほん図書館	**■図書館とボランティア団体との連携**	えほん図書館において、登録ボランティア団体の活動の場を提供するとともに、個人ボランティア「えほん図書館サポーター」と返本等のフロア活動や絵本修理等で連携して図書館運営を推進します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○登録ボランティア団体による行事は、新型コロナの5類移行に伴い、定員を昨年度の20人程度から45人に増やして開催した。9団体がおはなし会等の行事を計53回開催し、参加者は合計1,856人となった。 ○個人ボランティア「えほん図書館サポーター」が絵本修理の活動を実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続きボランティア団体による行事の場を提供し、えほん図書館サポーターによる絵本修理等の活動をサポートする。	 ●ボランティア団体行事
		達成度	A		

	№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
基本方針３　全ての市民の学びと情報の拠点としての環境整備						
◆取組の方向性◆　⑴　全ての市民の課題解決を支援する						
㉒市民の身近な課題解決の支援						
	55	図書・情報館	**■身近な課題解決の支援**	図書館の資料と情報だけでは解決が難しい課題について、専門機関や団体を紹介するサービスを充実させ、多面的な情報収集を図ることで課題解決の支援を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○WORK（仕事に役立つ）関連として、起業に役立つセミナーやビジネススキルの向上につながるセミナーを、当初計画11件に対して16件開催した。（参加者889名） 〔例〕「女性のための起業のヒント」「趣味からビジネスを生む秘訣（ひけつ）」「税理士による創業セミナー in 札幌市図書・情報館」 ○LIFE（暮らしを助ける）、ART（芸術に触れる）関連として、暮らしの課題解決に役立つセミナーや芸術に関するセミナーを、当初計画8件に対して12件開催した。（参加者854名） 〔例〕「“写真家”の写真集を楽しもう！」「人に寄り添う本棚をつくる図書・情報館の司書の仕事」 「SIAF2024連携イベント「ビジターセンタートーク『都市と自然をめぐる』」 ○WORK、LIFEのテーマ別の各棚において、関連する専門機関のパンフレットやリーフレットを配架し、課題解決のための動線づくりを継続的に行った。 〔例〕「法テラスリーフレット（法テラス札幌）」「創業の手引き（日本政策金融公庫）」 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○ビジネスパーソンに、セミナーを通じて起業や仕事に役立つ情報提供を行う。また、図書・情報館の各種サービスの利用喚起を図ること、継続的に学びを深める機会を提供する。 ○各種団体等と連携し、暮らしの課題解決や芸術に触れるきっかけづくりとなる利用者のニーズに合ったセミナーやイベントを開催する。 ○市況環境の変化や、外的与件に即応するため、当初計画外の案件にも柔軟に対応できる体制を整える。	 ●WORK・LIFEに関わるセミナーの開催
			達成度	A		
	56	図書・情報館	**■働く世代の学びの支援** **【新規】**	知的好奇心が湧くような選書や図書展示を通じて、より豊かな社会生活を営むための暮らしや仕事に役立つ情報を提供し、働く世代の学びを支援します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○連携企画として、庁内外の団体等との連携企画による特設展示を実施した。（15企画）連携企画による特設展示においては、既存の手法にとらわれることなく、館のサイネージの活用、1,2階拡大展示、ハコニワの活用や、連携先団体のリソースを活用した多様な展示を実施した。 〔例〕「NoMaps POP-UP Library（ハコニワジャック）」「SIAF連携展示（SIAFビジターセンター展示（連携装飾、1,2階拡大展示）」「能楽展2023連携展示（サイネージ活用、1,2階拡大展示）」 ○アート展示として、SIAFやhitaruとの連携展示をはじめ、オリジナル展示を実施した。（15企画　※うち12企画は連携企画にも含む） ○セミナー展示として、セミナーの実施に合わせ、より学びを深めるための展示を実施した。（5企画） ○その他オリジナル展示を実施した。（6企画） ○ハコニワ展示として、旬のトピックスにも即応するミニ展示を実施した。（36企画） ○知のかけら、知のひらめき、知のみちしるべ展示として、司書の”人”が見える、図書・情報館ならではの企画展示を実施した。（知のかけら8企画、知のひらめき2企画、知のみちしるべ1企画） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○資料の展示はもとより、庁内、専門機関や団体との連携によって、展示に付加価値を盛り込むことにより、市民、連携機関、札幌市図書館の3者価値を実現するための企画を行う。 ○資料の展示のみならず、セミナーやイベントの場を活用し、最新の情報を提供することを目的とした取り組みを行う。 ○市況環境の変化や、外的与件に即応するため、当初計画外の案件にも柔軟に対応できる体制を整える。	 ●ハコニワの活用 ●能楽展2023連携展示
			達成度	A		
㉓レファレンス機能の更なる充実						
	57	図書・情報館	**■専門機関との協働による無料相談窓口の実施** **【新規】**	専門機関による相談窓口では相談員と司書との連携を深め、相談内容に応じてレファレンスや資料提供を共にできる仕組みを検討します。また、当該機関と連携しセミナーを実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○外部専門団体による無料相談会を計136回開催し、127件の相談を受けた。相談件数は伸びているが、開催回数あたりの相談件数が１件に満たない相談件数となっている。 ・実施機関：日本政策金融公庫　北海道よろず支援拠点　法テラス札幌　札幌青年司法書士会 ○専門機関との連携セミナーを計5回開催し、特設展示を実施した。また、ホームページでの告知を刷新し広報活動の強化を行なうなどにより、開設数あたりの相談件数は前年度比で115%となった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○各専門機関とともに連携セミナーの開催のみならず、認知の拡大や利用の促進のため、広報活動のさらなる強化を図る。 ○課題解決のための専門機関の活用促進のため、相談窓口開設日でなくともレファレンス回答の1つの手段として専門機関を積極的に案内できるよう相互連携を深める。	
			達成度	B		
	58-①	調査相談係	**■レファレンスサービスの充実と利用促進**	商用データベースの利用促進、パスファインダー（調べもの案内）の新規作成と改訂など、レファレンスサービス充実に努めるほか、メールレファレンス、レファレンス関連のホームページの充実などの非来館型サービスを継続します。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○パスファインダーについては、情報更新1件、新規5件を作成し、紙媒体での配布及びホームページ上で公開した。 ○カウンターや電話、メールで受け付けたレファレンス事例を蓄積し、そのうち令和5年度は8件を国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース」に情報提供し、事例公開を行った。 ○参考図書の面だしを増やし、調べものに役立つ資料を積極的に紹介した。 ○相談カウンターを入口近くに移設し、より相談しやすい環境整備を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○SNSを積極的に活用し、レファレンスサービスのPRに努める。 ○相談者が適切な情報を得られるよう、効果的な研修を行い、職員のレファレンス力の向上を図っていく。 ○商用データベース講座を継続的に実施し、利用促進に努める。	
			達成度	A		
	58-②	図書・情報館	**■レファレンスサービスの充実と利用促進**	商用データベースの利用促進、パスファインダー（調べもの案内）の新規作成と改訂など、レファレンスサービス充実に努めるほか、メールレファレンス、レファレンス関連のホームページの充実などの非来館型サービスを継続します。併せて、情報活用に関する個別のミニセミナー開催についても検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○レファレンス事例を蓄積し、半年に一度全館へ情報提供したほか、国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース」へ事例公開を実施した。 ○利用者自らが棚にスムーズにたどり着けるようテーマを工夫した棚作りを実施した。また、ビジネス支援については所蔵資料の案内にとどまらず、定期的に開催している外部専門団体の無料相談に繋げた。 ○レファレンスサービスの認知度を高めるため、市民交流プラザ広報誌「WAVE TIMES」や当館のSNSを利用し情報発信を実施した。 ○レファレンス館内演習を実施することで職員のスキルの向上に努めた。（年4回） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○市民の方に各種サービスを利用してもらえるようSNS等でPRをしていくことに併せ、利用促進に向けて、関係する団体等へ働きかけを行う。 ○データベースの利用率を上げるため、セミナーや相談窓口施策との連動を図る。 ○パスファインダーの更新を行う。 ○レファレンス館内演習を通じて職員のスキルの向上に努める。（年4回）	
			達成度	B		
◆取組の方向性◆　⑵　身近な地域の学びの場としての機能を強化する						
㉔市民の生涯にわたる学びの支援						
	59	生涯学習部	**■さっぽろ市民カレッジの充実** **【新規】**	市民の多様な学習ニーズに対応するため、生涯学習センターを拠点に、体系的な学習機会提供事業「さっぽろ市民カレッジ」を、市内の図書施設で実施します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○スマホやタブレットの使い方を学ぶ講座や、語学講座など、市内の図書施設において10講座を開講し、131名が受講した。一方で、受講者の希望が規定人数に満たず、開講できない講座もあった。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○市内の図書施設での学習機会を引き続き提供できるよう、地域のニーズを踏まえて講座を実施する。また、広報等も引き続き行い、市民に身近な地域における学習のより一層の充実を目指す。	 ●さっぽろ市民カレッジ
			達成度	A		
	60	地域支援係	**■地域イベントへの参加検討** **【新規】**	地域のイベント参加や連携などにより、読書支援に加えて、図書館の暮らしに役立つ「知の拠点」としての役割のＰＲを検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○カルチャーナイト2023に参加し、小学生が対象の「小学生の図書館探検」と一般向けの「生まれた日の新聞を探そう！」の2プログラムを実施した。合計98名が参加した。 ○環境広場ほっかいどうに出展し、本の展示やブックリスト等の配布、くじ引き、ヨムくんとの写真撮影会を行った。くじ引きには合計908名が参加した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○カルチャーナイト2024へ参加するほか、地域で開催されるイベントで、ブックリストや利用案内の配布、本の展示等を行い、図書館サービスを広げていく。	 ●カルチャーナイト「生まれた日の新聞を探そう！」 ●環境広場ほっかいどう2023
			達成度	A		

	№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
	61	生涯学習部	■開放図書館新規開設の推進	地域人材を活用した運営を行ない、地域住民も利用可能な時間を設定している学校図書館（呼称：開放図書館）を増やします。また、ボランティアに役立つよう、開放図書館司書向け情報誌の発行による情報共有やシステムの操作研修などを行うとともに、引き続き、学校開放図書館地域開放協議会とも連携を図ります。 達成度：A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和4年度に開設を延期していた1校を含めた2校で新規開設を行った。 ○ボランティアのスキルアップを図るため、情報誌に各校の行事紹介や月報の提出方法等を掲載し、情報提供を行ったほか、学校図書管理用ソフトウェアや破損本修理に関する集合研修を実施し、延べ155名が操作方法や修理について学んだ。 ○今年度7回実施された開放協議会に参加し、情報共有等を行うことで連携を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○学校と地域が連携・協働した取組の拡大を図るため、新規開設に向けた働きかけを行う。 ○集合研修の実施や、優良事例等を掲載した情報誌の発行を行うことで、引き続きボランティアの活動を支えていく。 ○開放協議会に参加して情報共有等を行い、協議会の役員や司書理事との連携を図る。	 ●破損本修理研修

◆取組の方向性◆　(3)　地域の生涯学習と情報の拠点としての機能強化に向けた検討を進める

㉕地域の生涯学習拠点としての役割の検討　重点

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
62	企画担当係	■地域の生涯学習の場としての地区図書館に関する調査・研究【新規】	図書館が地域の生涯学習の拠点とすることができるよう、講座や市民の交流・活動の場づくりに取り組んできた生涯学習センターと連携した事業を実施しながら、地域住民が学びを深め、自ら活動することができる環境づくりや施設の有効活用策について調査・研究します。 達成度：A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○平成30年4月に定めた「図書館との連携を核とした生涯学習推進体制の方針」に基づいた生涯学習センターとの連携事業で、「さっぽろ市民カレッジ」の「ご近所先生企画講座」を中央図書館及び地区図書館で実施した。 ・春期開講（5～6月）　：中央図書館2回・元町図書館1回・厚別図書館1回・曙図書館1回　計5回 ・夏期開講（8～9月）　：東札幌図書館1回 ・秋期開講（11～12月）：清田図書館1回・山の手図書館1回　計2回 ・冬期開講（2～3月）　：厚別図書館1回・西岡図書館1回　計2回 ○各地区図書館において、①子どもが読書に関心を持てる働きかけ、又は②地域の生涯学習拠点としての役割の検討、のいずれかをテーマにして、企画提案型事業を実施した。 ○他都市図書館の事例調査や、地区図書館（東札幌図書館・厚別図書館）のヒアリング及び訪問実地調査により、めざすべき図書館像について調査研究を実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、中央図書館及び地区図書館で「ご近所先生企画講座」を実施する。 ○地区図書館において、地域の学びの拠点としての役割の確立にむけて、企画提案型事業を実施する。	
63-①	調査相談係	■図書館データベースのＰＲ【新規】	便利な使い方のコツなどをデータベース別にセミナー、イベントを実施するとともに、展示、ＳＮＳなどを活用し、ビジネスパーソン等に向けにデータベースの周知強化を図ります。 達成度：B	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○レファレンスを受けた際に調査に役立つデータベースを積極的に案内するなど、利用促進に努めた。 ○商用データベースのプレ講座（3回）、ミニ講座（1回）を実施した。 ○商用データベース席を入口近くに移設し、より利用しやすい環境整備を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○継続的に講座等を開催したりSNS等を活用するなど、引き続きデータベースの周知強化と利用促進を図る。	 ●データベース席のリニューアル
63-②	図書・情報館	■図書館データベースのＰＲ【新規】	便利な使い方のコツなどをデータベース別にセミナー、イベントを実施するとともに、展示、ＳＮＳなどを活用し、ビジネスパーソン等に向けにデータベースの周知強化を図ります。 達成度：B	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○新聞・雑誌の記事や論文、法令、企業・業界情報など、様々なデータベース（23種）を提供した。データベースの利用件数は、3,977件。（前年比125%） ○WORK関連セミナーにおいて、図書・情報館の活用方法の一環で、データベースの活用を紹介した。 ○相談窓口関係機関のコーディネーターと連携し、相談窓口利用者等への利用促進を図った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○データベースの利用を促進するため、セミナーでの紹介やSNS,動画などを活用した情報提供を行う。 ○単発のセミナー形式ではなく、各種施策と連携させることで多面的、かつ継続的な広報活動を行うことで、さらなる利用促進を図ることとする。	 ●様々なデータベースの提供
64	調査相談係	■行政情報の活用等に関する検討	市政情報や他の行政情報等の活用・発信方法を検討し、市民に正確な情報を届ける場としての機能強化に努めます。 達成度：B	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○札幌市の行政情報ピックアップコーナーの配架資料を整理し、わかりやすい情報発信に努めた。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○市政情報や他の行政情報等を集約した新しい棚等の設置について検討していく。	 ●行政情報 ピックアップコーナー

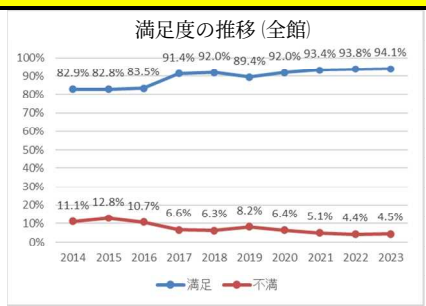
基本方針４　持続可能な図書館サービスを見据えた図書館運営

◆取組の方向性◆　(1)　将来にわたって持続可能な図書館とするための取組を進める

㉖計画的な施設・設備の改修

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
65	総務係	■図書館施設・設備の計画的な維持管理・改修	利用者の安全・安心を確保するため、引き続き、施設のユニバーサルデザイン化を進めるとともに、老朽化した施設・設備の維持管理及び改修を計画的に進めていきます。 達成度：A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○中央図書館電気設備工事（工事：電気）。 ○山の手図書館改修（設計：工事）。 ○澄川図書館エアコン 一部更新（工事：機械）。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○令和6年度において大規模な改修や工事は予定されていないが、老朽化した施設・設備の維持や故障発生に伴う修繕を随時行っていく。	 ●中央図書館電気設備 ●澄川図書館 エアコン一部更新

㉗図書館サービスに関する市民との協働の検討

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
66	総務係・企画担当係	■満足度や評価についての調査の継続	日々利用者から寄せられる要望・苦情の分析、市民の満足度調査として利用者アンケートを実施します。これらについて、取りまとめた結果をホームページ等で公表します。 達成度：A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○日々寄せられるご意見・ご要望について、都度、職員に共有し、業務改善に活かした。また、令和4年度に図書館へ寄せられた声について、内容別の件数をホームページに掲載した。（全372件） ○令和4年度の利用者アンケート結果をホームページに掲載するとともに、各図書館においてアンケート結果を掲示した。 ○各図書館及び各図書室において、令和5年度の利用者アンケート調査を実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、利用者から寄せられる要望等について分析し、業務改善に活かす。 ○引き続き、各図書館及び各図書室において利用者アンケート調査を実施する。	
67	企画担当係	■地域住民の施設活用に関するニーズの調査・研究【新規】	地域住民が学びを深め、自ら活動する場として図書館を利活用する際の基本的な考え方を整理するため、地域住民の意向や地域ニーズ、地域特性を踏まえた利活用について調査・研究をします。 達成度：A	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○R4年度に実施したニーズ調査、地域特性調査及び市民アンケートを踏まえ、他都市の事例調査や札幌市の地区図書館の訪問実地調査を実施した。 ○北海道教育大学、丸善雄松堂株式会社及び大日本印刷株式会社の三者による実証実験に協力し、図書館内に3Dプリンターやレーザーカッターを設置し、子どもたちがスタッフによる支援を受けながら学習に取り組む様子を把握し、公共図書館における「学びのサードプレイス」として検証する「教育大STEAMersラボ」を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、地域住民が学びを深め、自ら活動する場としての図書館の利活用について検討する。	 ●教育大STEAMersラボ

№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
68	総務係・図書館サービス係	**■寄附・寄贈募集手法の検討**	図書館資料充実のため、本の寄贈にとどまらず、広く民間から寄附を募る手法について検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○ホームページ掲載により寄附喚起を行った。 ○令和5年12月13日から令和6年1月12日まで、市職員へ図書の寄贈を呼び掛けたところ、計126冊の寄贈を受けた。 ○中央図書館では約2万冊の寄贈を受けた。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続きホームページ掲載により寄附喚起を行う。	
		達成度	B		
㉘将来も継続できる図書館サービス　重点					
69	図書館サービス係	**■適切な資料取扱に関する啓発及び取組** **【新規】**	本の返却期限が守られない、借りた本を汚す・破損する、紛失するなど、一部のマナー違反により図書の円滑な利用が出来ないことから、利用者のマナー向上に繋げるため、広く市民に知ってもらうための広報活動や、個々の利用者に対する効果的な返却期限順守の呼びかけ手法の検討などの取組を進めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○中央図書館日限票を活用し、適切な資料の取扱いについて周知した。 ○図書館ホームページにおいて、「図書館の利用について」を掲載しマナー向上に取り組んだ。 ○令和5年度汚破損（弁償）件数　771件（全市） 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、図書館ホームページ、SNS、日限票を活用してのマナー啓発を行う。	 ●日限票
		達成度	A		
70	企画担当・総務・図書館サービス係	**■広告導入についての検討** **【新規】**	新たな収入源を確保し、持続可能な図書館運営に役立てることを目的として、図書館の資産を活用した広告導入について検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○雑誌スポンサー制度について他都市調査も行い検討したが、以下の理由から導入を見送った。 ・雑誌については、出版社も含めすでに多数の寄贈を受けていること。 ・企業の傾向としても、紙媒体への広告費の投入は減少傾向なため、たとえ導入しても新規開拓の望みがうすく、また、途中撤退された場合に雑誌の提供が途絶えるリスクがあること。 ※制度導入している道立図書館においても新規開拓に苦慮している旨ヒアリング済み。 ・導入した場合の予算上のメリットが導入にかかる事務増等を明確に上回るとはいえないこと。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、図書館が収入を得る手段について他都市事例の収集を継続する。	
		達成度	B		
71-①	図書館サービス係	**■図書館の役割や在り方に関する調査・研究** **【新規】**	「居場所としての図書館」、「利用者負担による郵送貸出」など社会の変化に応じた図書館のあり方について調査・研究を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和4年1月から、ヨムヨム便（有料郵送サービス）を開始。 ○令和5年度ヨムヨム便利用件数　59件（505冊）。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、ヨムヨム便サービスを継続する。また、令和4、5年度に行った札幌市図書館の将来の在り方についての調査研究の報告内容も参考にしてサービス内容を検討していく。	
		達成度	A		
71-②	企画担当係	**■図書館の役割や在り方に関する調査・研究** **【新規】**	「居場所としての図書館」、「利用者負担による郵送貸出」など社会の変化に応じた図書館のあり方について調査・研究を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○他都市の事例調査や札幌市の地区図書館の訪問実地調査を実施し、図書館のあるべき姿の実現にむけて調査研究を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○ICタグ導入によるセルフ貸出の実現など、図書館DXによる利便性向上と業務効率化の検討について、調査研究を行う。 ○引き続き、図書館のあり方について調査・研修を行う。	
		達成度	A		
㉙図書館の意義の周知・浸透					
72	情報化推進担当係	**■図書館広報の充実**	図書館の現状、方針、利用手続きなどを効果的に宣伝して利用促進を図るため、現状の広報方法にとどまらず、図書館全体としてSNS（ソーシャルネットワークサービス）、動画等の活用なども含め、広報活動を充実させます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○図書館全体としてのSNSを活用した広報活動として、Instagram（中央図書館、図書・情報館）、X[旧Twitter]（えほん図書館）及びFacebook（図書・情報館）での情報発信を行った。また、行事・展示等については、広報さっぽろ各区版及び広報さっぽろ別冊「イベント情報はこちらでチェック 札幌市からのお知らせ」への掲載、フリーペーパーへの掲載及び地上デジタルテレビのデータ放送及びスマートフォンアプリ「ｉさっぽろ」での配信を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○図書館の利用促進を図るため、引き続きSNS等を活用した広報活動の充実に努める。	●中央図書 Instagram　●図書･情報館 Instagram ●えほん図書館 X　●図書･情報館 Facebook
		達成度	B		
◆取組の方向性◆　(2)　社会経済情勢や市民ニーズの変化に応じた図書館サービスの検討を進める					
㉚新たな時代の図書館サービスの検討					
73	総務係・図書館サービス係	**■図書館における感染症対策の徹底** **【新規】**	図書館利用者に安心してご利用いただけるよう新型コロナウイルスなどの感染症の対策を徹底する。また、感染予防に資する非接触サービスを検討します。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことに伴い、利用者席における間引き等は基本的に行わず、手指消毒液やパーテーションの設置、館内の随時換気といった基本的な感染症対策について継続して実施した。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○札幌市における感染対策の判断が各施設に委ねられたことに伴い、今後は感染症の流行の情勢を注視しながら、緩和の方向性を検討していく。	 ●手指消毒液
		達成度	A		
74	情報化推進担当係	**■図書館システムの更新**	図書館システム（蔵書検索・予約システム、電子図書館、図書・情報館座席予約システムなど）の利便性を高めるための改修作業を継続します。また、次期大規模更新に向け、課題を整理していきます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○令和5年10月に図書・情報館座席予約システムをクラウド化し、トータルでシステム維持費用を削減することができた。また、月１回システム保守業者と打合せの場を設け、システム上の課題整理等を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○利用者からの意見・要望等を踏まえ、引き続き利便性向上に関する検討を進めるほか、令和7年度の図書館システム機器大規模更新に向けた準備作業を行う。	
		達成度	B		
㉛図書館の運営を担う人材の育成					
75	調査相談係	**■図書館職員研修の実施**	市民対応等サービス向上のための基礎的研修を実施するとともに、派遣研修や外部講師による専門的な研修を行い職員の資質向上に努めます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○集合研修：対面だけでなく動画配信も併用し、多くの職員の参加を促した。 ・読み聞かせ研修（会場12人）・スキルアップ研修「地域とともに成長する図書館」（会場75人）・スキルアップ研修「DXと図書館の近未来」（会場51人）・出前講座「きく力・伝える力向上編」（会場34人）・児童サービス研修「楽しく伝えるデザインへ」（会場33人）等。 ○派遣・オンライン研修：読み聞かせサポーター講習会（2人）・北日本図書館大会北海道大会（自由視聴）・北海道図書館大会（6名）・レファレンスサービス研修「科学技術情報の調べ方」（オンライン1名）・全国図書館大会岩手大会（2名）・全道図書館専門研修「レファレンスサービス」（2名）・レファレンスサービス研修「人文情報の調べ方」（オンライン3名）・文書等保存利用研修会（2名）・ビジネス・ライブラリアン講習会（3人）等。 ○フィードバック研修：全国図書館大会に参加した職員が作成した報告資料を供覧。各種研修のアーカイブ動画や資料を提供し、選択的に受講。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○専門的な図書館サービスのレベルアップを図り、今後の図書館活動の中核を担う人材を育成するため、引き続き派遣・オンライン研修や外部講師による専門的な研修を行う。	 ●各種研修
		達成度	A		

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和5年度（2023年度））

	№	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和5年度（2023年度）の取組結果（成果・課題） 令和6年度（2024年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
◆取組の方向性◆　(3)　民間活力の導入を含む図書館の効果的・効率的な管理運営手法や施設配置を検討する						
㉜図書館運営の在り方や施設配置の継続的検討						
	76	企画担当係	**■民間活力導入の検討**	将来にわたって図書館に求められる役割や市民ニーズ等に柔軟に対応するため、図書館運営のあるべき姿について引き続き検討をして行きます。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○他都市の事例調査等を実施し、サービスの質的向上や運営経費の削減のため、民間活力導入の効果と課題について調査研究を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、図書館運営のあるべき姿について検討を行う。	
			達成度	A		
	77	企画担当係	**■図書館のあるべき施設配置についての調査・研究【新規】**	効果的で持続可能な施設配置のあり方について調査・研究を行います。	【令和5年度(2023年度)取組結果】 ○札幌市がめざすべき図書館像について調査研究を行い、施設配置について他都市事例の情報収集を行った。 【令和6年度(2024年度)取組目標】 ○引き続き、持続可能な施設配置について他都市事例の情報収集を行う。	
			達成度	B		

※【新規】は、前の計画（～令和3年度、「図書館ビジョン」・「子どもの読書活動推進計画」）になかった取組項目

※達成度について
S　年度当初の目標を大きく上回る成果を得た。
A　年度当初の目標どおりにできた。
B　年度当初の目標と比較して概ね出来た。
C　年度当初の目標と比較してあまり出来なかった。
D　年度当初の目標と比較してまったく出来なかった。
ー　事業終了等